

平成 30 年 6 月 13 日

平成30年度革新的自殺研究推進プログラム
公募研究課題の採択について

自殺総合対策推進センター長
本 橋 豊
(公印省略)

自殺総合対策推進センター(JSSC)は、「平成 30 年度革新的自殺研究推進プログラム公募研究課題」について、ガバニングボードにおいて厳正な審査を行った結果、下記の通り決定いたしましたので、お知らせいたします。

○領域 1：社会経済的な要因に着目した研究

課題番号	課題名	研究代表者名	所属・役職
1-1	政治経済的要因に注目した日本における自殺対策と自殺率についての研究	上田路子	早稲田大学政治経済学術院 准教授
1-2	がん医療における自殺ならびに専門的・精神心理的ケアの実態把握	内富庸介	国立がん研究センター 中央病院 支持療法開発部門 部門長
1-3	高齢者ボランティアと協働するソーシャル・キャピタル強化による自殺対策の推進に向けた研究	藤原佳典	東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム 研究部長

○領域 2：行政施策の企画立案及び効率的な推進のための研究

課題番号	課題名	研究代表者名	所属・役職
2-1	自殺予防に対して医療、保健、福祉、心理等の専門家を目指す学生が有すべき知識と技術向上のための教材開発に関する研究	堤 明純	北里大学医学部 教授
2-2	自殺対策と連動した死因究明と法医学研究—特に無理心中と子どもの死及び遺族対応に焦点を当てて	岩瀬博太郎	千葉大学大学院法医学研究室 教授
2-3	総合的自殺対策に資する公的マイクロデータおよびオープンデータによる統合的探索的政策形成支援モデルの開発	久保田貴文	多摩大学経営情報学部 准教授
2-4	インターネット・SNS等の仮想空間における若者の援助希求に関する意識と自殺対策の政策的方向性に関する研究	高橋義明	公益財団法人 中曽根康弘世界平和研究所 主任研究員

○領域3：公衆衛生学的アプローチによる研究

課題番号	課題名	研究代表者名	所属・役職
3-1	国際的視野から見た労働条件・働き方と自殺問題に関する研究	松田晋哉	産業医科大学医学部公衆衛生学教室 教授
3-2	社会格差が自殺や精神的健康に及ぼす影響に関する社会疫学的影響評価研究	近藤克則	国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 老年学評価研究部長
3-3	子供の貧困と自殺対策に関する総合的研究	藤原武男	国立大学法人東京医科歯科大学大学院 国際健康推進医学分野 教授
3-4	精神保健医療福祉サービスの運動性の向上と過労自殺防止対策に関する研究	伊藤弘人	独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 過労死等防止調査研究センター センター長
3-5	ICTを用いた自殺対策の新たな方向性の検討	伊藤次郎	特定非営利活動法人 OVA 代表理事

担当

革新的自殺研究推進プログラム 事務局

自殺総合対策推進センター(JSSC)

〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

E-mail: irpsc(AT)ncnp.go.jp (AT)を@に変えてください。

<http://irpsc-jssc.jp/irpsc.php>